

研究課題「病理病期 II-III 期の非小細胞肺癌患者の予後解析に関する研究」 に関する情報公開

1. 研究の対象

2010 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日に当院で肺がんに対する外科治療を受けられた方のうち、病理病期 II-III 期の患者さん

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：肺がん術後患者において、シスプラチンをベースとする術後補助化学療法を要する病理病期 II～III 期症例のうちシスプラチン unfit 症例の予後を明らかにする。

方法：主要評価項目を術後補助療法別の全生存期間とし Kaplan-Mayer 法による生存期間算出、Cox 回帰分析による予後に関連する因子分析を行う

研究期間：実施承認日～ 2022 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、喫煙歴、組織型、ドライバー遺伝子変異の有無、TNM 分類、病理病期、術式、合併切除臓器、PS、施行した補助化学療法レジメン、術後補助化学療法施行コース数、術後補助化学療法に関連する有害事象、補助療法を施行しなかった理由、血清 Cre 値、eGFR 値、間質性肺炎の有無、基礎疾患・既往歴、生存の有無、再発の有無、再発部位、術後合併症等の個人情報匿名化したうえで用いる。

4. 外部への試料・情報の提供

本学が事務局であるため、外部への情報提供はいたしません。取得した情報は研究責任者が当科で保管・管理します。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学 中村彰太
岡山大学病院 腫瘍センター 久保寿夫
神奈川県立がんセンター 呼吸器内科 村上修司
順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 朝尾哲彦
がん研有明病院 呼吸器センター外科 松浦陽介
国立がん研究センター東病院 呼吸器外科 青景圭樹
国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 堀之内秀仁

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局：

名古屋大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学

講師・中村彰太

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

直通電話番号 052-744-2375

FAX 番号 052-744-2382

研究責任者： 名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器外科学 芳川 豊史

研究代表者： 名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器外科学 芳川 豊史